

予防と管理

予防とは、感染が発生しそれをどのように扱うというよりも、感染管理のプロセスをより積極的にアプローチし予防する事を意味します。

なぜ私たちには感染予防が必要で、それを準備する必要があるのでしょうか。

もし私たち自身が、患者様、我々、歯科医院に対して感染対策をしなければ、どのような影響がありますか？

Get Safe. Be Safe. Stay Safe.

ガイドラインと規制

1. 重要なドキュメント
2. 責任と説明責任
3. トレーニング
4. 品質保証

1. Essential Documentation

Checklist:

Document	Applicable region		Do you have this document?		
	AUS	NZ	Yes	No	Unsure
<p>AS/NZS 4815:2006</p> <p>オフィススペースの医療施設 - 再利用可能な医療機器および外科手術用器具および装置の再処理、ならびに関連する環境の維持。診療所ベースの診療における基準であり、歯科業界のみに適用される話ではない。2-3年以内に中止となる可能性はあり。印刷物かデジタルコピーで利用可能。</p> <p>https://infostore.saiglobal.com/en-au/Standards/AS-NZS-4815-2006-116024_SAIG_AS_AS_242482/</p>	✓	✓			
<p>AS/NZS 4187:2014</p> <p>医療サービス組織における再利用可能な医療機器の再処理。大規模な施設向けのものだが、より小さな施設に対応するには、新しい標準が適用される。印刷物かデジタルコピーで利用可能。</p> <p>https://infostore.saiglobal.com/en-au/Standards/AS-NZS-4187-2014-111440_SAIG_AS_AS_233112/</p>	✓	✓			
<p>National Health Medical Research Council (NHMRC) Australian Guidelines for the Prevention and Control of Infection in Healthcare</p> <p>手指衛生、標準予防策（スタンダードプリコーション）、伝染性予防策、および表面管理に焦点を合わせて、感染予防に関する他のすべての分野を網羅している。殺菌室の外のすべての区域のために適用される。印刷物かデジタルコピーで利用でき、自由にダウンロードできる。</p> <p>https://www.nhmrc.gov.au/_files_nhmrc/publications/attachments/cd33_infection_control_healthcare_140616.pdf</p>	✓				
<p>Australian Dental Association (ADA) Guidelines for Infection Control</p> <p>特に歯科業界向けに書かれており、これより前の文書からのすべての関連情報を含む。多くの役立つ情報で構成されています。現在第4版が実行中。印刷物またはデジタルコピーで入手可能で、無料でダウンロードできます。（このドキュメントをダウンロードするためにADAメンバーになる必要はありません。）</p> <p>https://www.ada.org.au/Dental-Professionals/Publications/Infection Control/Guidelines-for-Infection-Control/IADA_Guidelines forInfectionControl_3</p>	✓				

Document	Applicable region		Do you have this document?		
	AUS	NZ	Yes	No	Unsure
<p>Dental Council of New Zealand (DCNZ) Infection Prevention and Control Practice Standard (May 2015 edition)</p> <p>特に歯科業界向けに書かれており、感染予防と管理に関する歯科審議会の基準、および施術者が感染管理の最低基準をどうすれば満たせるかを説明するガイダンスが含まれています。印刷物かデジタルコピーで利用でき、自由にダウンロードできます。</p> <p>https://www.dcnz.org.nz/assets/Uploads/Consultations/2015/Infection-prevention-and-control-practice-standard-effective1May16.pdf</p>		✓			
<p>Annual Practising Certificate (APC)</p> <p>NZ の歯科評議会によって定義された年間実務証明書 (APC) は、毎年更新するのに不可欠な文書です。すべての臨床医がこの文書を印刷し、読んでスタッフと共有する必要があります。コンプライアンス文書の一部および実践マニュアルが含まれています。</p> <p>現在、2017-2018 バージョンと 2018-2019 バージョンがある。新しいバージョンを毎年無料でダウンロードすることが可能。(申請料は NZ \$ 1,246.15 (約 10 万円))。</p> <p>https://www.dcnz.org.nz/i-practise-in-new-zealand/dentists-and-dental-specialists/apply-for-an-annual-practising-certificate/</p>		✓			
<p>New Zealand Dental Association (NZDA) Code of Practice / Infection Prevention and Control in Dental Practice (August 2015 edition)</p> <p>この文書では、ニュージーランドの業界標準基準で必要な基準を達成するための方法が記載されています。NZDA 会員の方は、この文書を無料でダウンロードできます。NZDA は現在更新作業中で、来年 (2019 年) にリリースされる予定です。https://www.nzda.org.nz/about-us/news/codes-of-practice</p>		✓			
<p>Policy and Procedure Manual</p> <p>すべてのクリニックは方針と手順マニュアルを持っていないければなりません。これは取扱説明書としても機能し、チームメンバーが従うべき方針とプロトコルを記載しています。</p> <p>この文書は頻繁かつ定期的に見直し、更新する必要があります。またこの文書は新しいスタッフのトレーニングに使用し、既存スタッフへの参照となり、外部監査へ提供することもできます。</p> <p>このワークブックの付録にある「ポリシーと手順のマニュアル」の目次を参照してください。</p> <p>https://compliance.primepractice.com.au/manuals-policy-procedure-manuals/</p>	✓	✓			

Policy and Procedure Manual

Go to <https://compliance.primepractice.com/policy-procedure-manuals/>



感染予防コーディネーター

これらの文書を手に入れたら、感染防止コーディネーターとして指名された人が管理することをお勧めします。これは感染予防における極めて重要な役割で、あなたの病院がコンプライアンスを達成するためのより良い機会となります。



実施すべきアクション

- 重要文書のチェックリストを完成させ、必要なアクションを記載する。
- 感染防止コーディネーターを指名する。
- 感染予防コーディネーターは、すべての重要な文書を手に入る。
- 方針と手順のマニュアルを作成または購入する。

メモ:

どのようにして最新の状態を保ちますか？

2. 責任と説明責任

オーストラリア

責任に関する重要なメッセージとは何ですか？

現在の感染管理規制は、全ての歯科開業医において医療従事者、患者様にも感染の危険性を予防または最小化するために開発されてきました。

登録歯科開業医として、あなたの診療について感染防止プロトコルを実行する責任を他者に委任することはできません。勤務する一人の歯科医師が感染管理ガイドラインに従わなかった場合でさえ、医院全体での医療行為は違反となります。

Source: www.ada.org.au/Dental-Professionals/Publications/Infection-Control

ニュージーランド

責任に関する重要なメッセージとは何ですか？

コンプライアンス義務

実務者はこの実務基準を含む基準を満たす法的責任を負います。実務者は以下の事柄を確実にしなければなりません。

自身の臨床実践、感染管理の予防と管理に関する事柄、基準を満たしている事。

そしてそれらの基準は、実務実施において完全に機能する事。

実務者が感染管理予防に関する責任を持ち、それに関するタスクをコントロールし、説明責任を負う。

再生利用可能な品目が中央滅菌室または外部施設で処理されるときは、実務者は実施されるプロセスが基準を満たしている事を保証しなければなりません。

Source: <https://www.dcnz.org.nz/assets/Uploads/Consultations/2015/Infection-prevention-and-control-practice-standard-effective1May16.pdf>

3. トレーニング

我々の経験によれば、全てのチームメンバーのために年間トレーニングを実施することは、最新情報を保ち登録要求をサポートし満たす事になります。達成するためには多くの方法がありますが、一貫したトレーニングプロセスが整っていれば、トレーニングの形式は問いません。



Prime Practice

COMPLIANCE

In Practice Training

Go to <https://compliance.primepractice.c>



実施のためのアクション

- 次回のチームミーティングで、感染予防トレーニングの要件を話し合ってください。
- あなたの歯科医院にふさわしいトレーニングの方法を見分けましょう
- 研修日を設定し、全チームメンバーに通知する。
- 歯科医院トレーニングを実施するためのチェックリストを書きましょう。

Your Notes:

4. 品質保証

あなたにとって品質保証とはどのような意味をもちますか？

品質保証は、これまでに説明した全ての情報を最新の状態に保ち、歯科医院が最適なレベルで機能するように推奨するプロセスです。基本的な文書、責任、説明責任、トレーニングについてだけでなく、臨床的な手続きや感染予防の実践方法も解説しています。

これらを歯科医院に取り入れる方法は、感染予防コンプライアンスの現状を判断するための監査を実施した上で、行動計画を立てることです。最初の監査調査結果に基づいて、半年毎または年に1回毎に監査する事です。

診療所で着手し監査する方法は2つあります。

1. 自己評価（セルフアセスメント） - オーストラリア歯科医師会（ADA）またはオーストラリア歯科医師会（DBA）からオンラインでダウンロードできるチェックリストがあります。これらはかなり基本的なものです。始めるのに適したツールとなります。Prime Practice Compliance では、オンラインで完了できる電子自己評価ツールを提供しています。行動を実行するために、評価結果を印刷可能な状態で詳細レポートとして提供しています。
2. 独立コンサルタント - 外部監査人があなたの評価を行うために訪問しチェックします。より詳細で具体的な結果が得られるため、お勧めします。Prime Practice Compliance では、抑圧的ではなく機密も守られるプロフェッショナルなコンサルタント監査を提供しています。さらに、監査後は実践するための具体的なレポートと行動計画提案書を提出させていただきます。



実施のためのアクション

どの監査ツールがあなたに最も適しているかを決定します。

- 外部のコンサルタントに監査を依頼する
- 感染予防コーディネーターとして自己評価（セルフアセスメント）を実施する。
- 監査結果をレビューし、実施内容を決定する
- すべての実施項目を完了するように時間枠を設定する
- 半年毎または年に1回の監査を計画する。

Your Notes:

学んだこと、得たこと



サマリー

- 必須ドキュメント
- 責任と説明責任
- トレーニング
- 品質保証

学習目的

1. 感染予防に関する4つのキー項目を発見・認識し - 患者様と自身、歯科医院を守るためのコンプライアンスコンプライアンスを支援するための最新かつ重要な資料を入手する。
2. コンプライアンスを支援するための最新かつ重要な資料を入手すること。
3. 自身の歯科医院における説明責任、トレーニングおよび品質保証を確実に実施する上であなたが果たすべき役割をしっかりと理解すること。

良くある質問 (FAQs)

1. IPTに参加したことで認定されますか？

(ニュージーランドには認定がないため、これはオーストラリアにのみ関係します)

いいえ、歯科医院は認定していません。認定プロセスは非常に複雑で、歯科診療のすべての分野に関する詳細な情報と文書は、認定会社に提出する必要があり、完了するのに約12ヶ月かかります。

認定は、ポリシーと手順の開発およびチームトレーニングにおける大きな課題ですが、実際のスキルは医院にて活かし続けています。認定されているからといって、遵守しているとは限らないことを理解することが重要です。

より多くの認定のアドバイスについては、あなたの州のADAまたは認定機関に相談してください。

2. 情報は、現在のすべての標準およびガイドラインに沿っていますか。

はい。提供されるすべての情報は最新のものであり、定期的に更新されます。

3. 感染管理についてどのくらいの頻度で最新情報を入手する必要がありますか。

オーストラリアの歯科審議会とニュージーランドの歯科審議会の両方からの勧告は、すべてのスタッフが感染管理に関する年次最新情報を入手すべきであると概説しています。

4. この情報は臨床チームのメンバーにのみ関係がありますか？

いいえ。歯科医を含むすべてのチームメンバーが関与する必要があります。

